

C01 庄原中学校・「誇り」と「貢献」協議会

代表者：定宗 讓二

住 所：庄原市東本町1-26-1 庄原市立庄原中学校内

TEL：0824-72-2195

① 担当社会福祉協議会

庄原市社会福祉協議会

住 所：庄原市西本町4-5-26 ふれあいセンター内

TEL：0824-72-7120

② 地域課題の解決のための事業の名称

創作ダンス「威舞希」等の継承、吹奏楽パレード・訪問演奏会の活性化

③ 事業の総予算額(助成金申請額)

1,500,000円(1,500,000円)

④ 事業の目的

2年目を迎える「誇り」と「貢献」協議会の活動を通して、庄原中学校が、地元の祭りにおいて継承し取り組んでいる「威舞希」等の地域貢献を永く継承することや吹奏楽パレード、地域での演奏会の充実を図ることを本事業の目的とする。

⑤ 事業の内容

庄原中学校では、平成13年度に「青少年育成とらい・やる21事業」の指定を受け、地域の支援をいただきながら、文化・芸能の継承と創造に取り組んできた。その中で、庄原の伝統芸能「よいとこ音頭」をアレンジした曲とそれに合わせた踊り「威舞希」を創作した。

毎年8月に実施される「庄原よいとこ祭」パレードにおいて、吹奏楽部がパレードを行ったり、「威舞希」においては本校生徒が参加し踊りを披露したりしている。これらの取組は、今年度までの15年間継続して参加しており、その知名度も上がり、地域の皆さんは毎年楽しみにしておられる。例年、夏休みを利用し、吹奏楽部はパレード及び地域での演奏会の練習を行う。「威舞希」においては、生徒及び教職員と一緒に練習に励み、祭りの当日、その成果を披露する。

また、吹奏楽部は、祭りでのパレード、庄原幼稚園での訪問演奏会、庄原市民会館で毎年行われる敬老祝賀会、日本赤十字病院での演奏会等、地域へ進出し演奏することを通して、地域の方々に喜ばれている。

昨年度は、本番の祭りで、沿道の市民の皆様から、例年より熱い声援をいただき喜んでいただき、本校生徒も大きな自信につながった。地域へ感動や喜びを届け、そこから高く評価をいただく「吹奏楽部の演奏」や「威舞希」の継続は年々期待が大きくなってきている。

⑥ 備考